

総合基礎科目	こころと身体					
看護学科	選択	1単位	講義	平成30年度	前期	1年次
臨床検査学科	選択					
科目名	化学 Chemistry					
担当教員	都築英明					
目的	医療・看護系で活躍するための化学の基礎知識の修得を図る。					
目標	医療・看護系の現場では多数の物質を扱う。物質の成り立ちを原子・電子配置のレベルから理解する。さらに原子を組み合わせた化学結合に電子が関与して多様な物質が生成されることを理解する。最後に実質的な物質の量論、溶液や濃度の知識を得る。膨大な種類の物質の知識をバラバラに修得するのではなく、原子の中の電子のふるまいによって物質の性質が発現するというを理解したい。					
他科目との関連						
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	定期試験の成績				
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	コ・メディカル化学―医療・看護系のための基礎化学―齋藤勝裕・荒井貞夫・久保勘二著 (裳華房) I S B N 978-4-7853-3097-2 定価：本体2400円＋税					
参考資料						
備考 (受講上注意、 事前学習等)	事後学習（復習）を毎回教科書と講義ノートを使って行ってください。					